

科 目 名	ライフサイエンス	普通科・理数科必修 1年次・1単位
目 標	個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し改善していく資質や能力を育てる。	
位 置 づ け	生涯を通じた健康づくりの基礎として、また将来の生活のために役立つ知識・技能・実践する力を身につける。	

■使用する教材

- ・現代高等学校保健体育（大修館書店）
- ・現代高等学校保健体育ノート（大修館書店）
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

安全な社会生活【4～6月】

- ・安全な社会づくり
- ・応急手当

現代社会と健康【7～2月】

- ・健康の考え方
- ・現代の感染症とその予防
- ・生活習慣病などの予防と回復
- ・喫煙、飲酒、薬物乱用と健康
- ・精神疾患の予防と回復

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

教科書と学習ノートを使用して行う講義形式と、グループ学習により調べ学習と発表を行う課題探究形式の2パターンで行う。課題探求形式の授業では、グループを作り教科書の各単元を割り当て調べ学習を行った後、グループ毎に発表を行う。各テーマにプリントを用い、考える力も身につける。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 健康の保持増進に必要な事柄について課題解決に立つ基礎的な事項を理解し、十分な知識を身につけた。	健康の保持増進に必要な事柄について課題の設定や解決の方法を考え、的確に選択すべき行動を判断できる。	健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、個人および集団の課題解決に向けて意欲的に学習に取り組むことができる。
	B 健康の保持増進に必要な事柄について課題解決に立つ基礎的な事項を理解し、概ね知識を身につけた。	健康の保持増進に必要な事柄について課題の設定や解決の方法を考え、概ね判断できる。	健康の保持増進に必要な事柄について関心を持ち、個人および集団の課題解決に向けて学習に取り組むことができる。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、単元テスト 課題の提出内容	定期考査、単元テスト 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況